

日刊 THE NIKKAN 工業 KOGYO SHIMBUN 新聞

第2部

10月31日 木曜日

2024年(令和6年)

京都産業界

NITTOSEIKO Taking new steps forward together

工業用ファスナー、自動組立機、計測・検査装置、メディカル製品

日東精工株式会社

<https://www.nittoseiko.co.jp/>

明日を拓く

京の羅針盤

本格的な秋の観光シーズンを迎え、国際観光都市であり、世界有数のグローバル企業、グローバルニッチトップ企業などが集積する京都は、近年にないにぎわいを見せている。JR京都駅前に降り立った観光客や修学旅行生の多くは、ランドマークであるニテック京都タワー(4月に名称変更)をまず見上げて、スマートフォンで記念撮影。そこから、嵐山や八坂神社、清水寺といった京都市内の観光名所に繰り出す。今年は、世界有数のゲームメーカーである任天堂が10月にオープンした新施設「ニンテンドーミュージアム」(京都府宇治市)も注目スポットだ。

ただ、観光消費額が過去最高を記録する京都の観光関連産業はもとより、本年度は業種・業界などで好不調が入り交じる大手・中小の製造業なども含め、ほかの地域と同様に京都も「人手不足」という共通課題を抱えている。例えば、京都は国内外の多くの観光客や修学旅行生を受け入れるために何年もかけてホテルなどを増やし、客室数を増加させてきたが、昨今の人手不足で多くの宿泊

施設が稼働率を抑えているといった具合だ。押し寄せる世界的なコスト高やインフレ、価格交渉・転嫁、急激な為替変動、防衛的な買上げも、大きな経営課題としてのしかかる。世界を見渡すと国際社会、国際秩序、産業構造、自然環境に至るまでが急激に変化し、先の見通しを立てることは困難といえる。だが、およそ1200年前から時代のうねりとともに、そして変革をも隣機と捉え、次代の息吹を育み、新たな価値を生み出してきた京都。そこには、知恵と独創的な価値観が今もしっかりと息づく。その一挙手一投足が各界から注目を集める京都の今を追う。



10月2日にオープンしたニンテンドーミュージアム



京都の玄関口 JR京都駅



京都のランドマーク「ニテック京都タワー」



インバウンドでにぎわう嵐山



京都産業大学 神山天文台の国内私大最大の望遠鏡



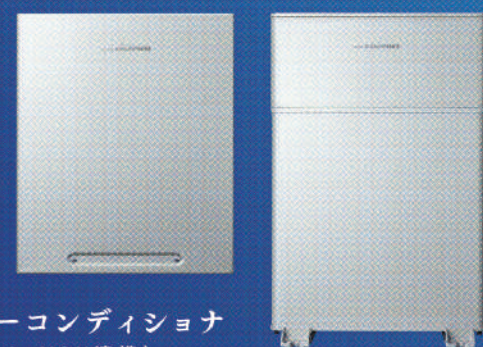
くらしに、エネパ!

nichicon

エネルギーパフォーマンスを高める会社。

家庭を明るくすること。
家計を暗くしないこと。

太陽光を、
くらしの未来まで
照らす
エネルギーに。



NEW 発展型太陽光パワーコンディショナ
(ハイブリッド蓄電システム、V2H連携)

クルマの電気を
くらしの中でも
活用しよう!



NEW V2Hシステム
EVパワー・ステーション®
(VSG3シリーズ)

ニチコン株式会社

ニチコン エネパ

京都市中京区烏丸通御池上る TEL. 075-231-8461



新たな価値生み出す 京都企業トップに聞く

堀場製作所社長

足立 正之氏



「燃料電池や水電解装置などの性能を分析・計測する水素関連評価装置を手がけます。」
「欧州を中心に水素関連ビジネスが増えている。水素の普及をめぐっては、インフラ整備や燃料電池車の価格高止まりといった課題もあるが、重要なエネルギー媒体の一つになることは確実。『水素のホリバ』には、大病院や検査センターにのみ整備されていた医用機器が地域の診療所などにも設置されはじめ、機器や試薬の需要増へのポジティブ要因になっている。」

「製薬市場のお客さまから、当社に対する期待の声を聞く機会が増えており、

Yes We Can 精神で

『Yes We Can』の精神で対応している。例えば、同市場では従来、創薬や研究向けに高精度な分光器などを提供してきた。最近では、生産プロセスでも活用したいというニーズも増えている。そうした声に対応する新製品の開発を進めている。」
「次代の成長を見据え、インドに注目しています。『多様な分野でインドは市場成長が見込める。特に興味深いのは製薬市場。インドはレギュレーションのハードルが低く、新しいことがやりやすい国。当社も新しいソリューションを提案しやすい。』」

ニチコン社長

森 克彦氏



「主力のコンデンサの事業環境は。『自動車や人工知能(AI)サーバー向けが堅調。一方で日系メーカーが主顧客である産業機械向けは低調だ。当初は顧客側の当社製品の在庫過多が理由だったが、直近は中国ローカルメーカーとの競争が激化して苦戦しているようだ。中国景気の悪化も踏まえる」

「電気自動車(EV)の電気を停電時に家庭で利用

インド市場拡大に期待感

する『ビークル・ツー・ホーム(V2H)』やEV用急速充電器を手がけるNECST事業も順調に成長しています。」
「第3世代のV2Hは政府の補助金制度の開始時期が例年より遅れて2024年4-6月期の動きは鈍かったが、以降はおおむね堅調。V2Hの海外進出も検討しているが、単体ではない。担当者を配置し、現地規格に合わせた改良や認証取得に向け取り組んでいるところだ。急速充電器は日本との急速充電規格『CHAdeMO(チャデモ)』に対応するが、海外規格への対応も検討している」

SCREENホールディングス社長 広江 敏朗氏



「世界シェア首位の半導体洗浄装置の事業環境は。『半導体の微細化進展や、生成人工知能(AI)向けに、複数のチップを集積する』チップレットを採用した半導体が増えていることなどを理由に、洗浄装置ニーズは拡大している。地域別では、米中対立を背景に中国国内での設備投資が盛んだ。一方で世界の半導体製造拠点が台湾にほぼ一極集中していることから、日本や米国、欧州のさまざまな地域で主要デバイスを生産し、かつ、設備投資が増えている。ただ、当社の半導体洗浄装置の生産においては、技術流出を防ぐため、国内生産する方針は変えない」

国内生産で技術流出防ぐ

「印刷機の事業戦略は。『これまでの業績は為替の円安で恩恵を受けていたため、当社の真価が問われるのはこれから。紙媒体のデジタル移行は進むが、オンデマンド印刷や少量のパンフレットなどをインクジェットで印刷したいというニーズは増えている。家庭用印刷機メーカーとの競争は激しいが、当社が先行するラベル分野など、勝ち抜ける領域を探していく」

「液晶パネルや有機ELパネルの製造装置事業は、2期連続で営業赤字が続いています。『非常に苦戦している。ただ、競合の撤退で当社は残存者利益を享受しており、売上額が大きく、かつ、装置が受注できれば十分に収益が上げられるような状況だ。すでに受注している装置の売り上げが下期に立つ見通しで、大きく挽回して2024年度は黒字化の見通しだ』」

NISSHA社長

鈴木 順也氏



「持続成長するための基本的な考え方は。『印刷や成形、金属加工など六つのコア技術を生かして生産した中間部品・資材を、成長市場に提供すること。過去10年の売り上げはスマートフォンやタブレットなどのIT機器への依存が大きかった。今後はメデイカルやモビリティ、サステナブル資材向けを伸ばしていくことになるだろう。また手術器具先端のセンシング機能が高める流れもあり、ビジネスチャンスがある」

医療関連製造受託を強化

「当社は13年に『NISSHAアカデミー』と銘打った教育体系を構築した。専門性が高いモノは外部講師を招くが、基本はNISSHAの役員や幹部社員が講師を務める点が特徴。品質工学やマーケティングなどの日常業務のほか、MBD(経営学修士)の授業計画に準拠した幹部養成のプログラムなどを用意している。これを海外にも広げていく。海外は優秀な人材を外から雇うという考え方が一般的だが、人件費高騰で社内教育の重要性が高まっている。国・地域の事情に合わせて科目を選びながら、取り組んでいく」

島津製作所社長

山本 靖則氏



「大手分析計測機器メーカーとして脱炭素など、グリーン領域での事業拡大に挑みます。『京都大学発スタートアップで、細菌を使って二酸化炭素(CO2)から人工シルクなどを生成する技術を持つシンビオープ(京都市西京区)に出資した。CO2を利用して人に有用なモノを作る動きは持続可能な社会実現に向けて重要な活動『バイオエコノミー』は、地球温暖化に対する救いとして考えており、当社が貢献できる幅を広げられないか探っている」

顧客中心のモノづくりを

「顧客中心の製品開発のためだ。北米は注力する製薬市場において世界の中心であり、同地域の顧客ニーズは市場の先頭を走っていることから、そこに応えられるような製品を開発する。日本の開発拠点は、どうしても国内向け製品開発が多くなる。また、北米へ社員を派遣して情報収集し、製品開発するのは効率が悪い」

イシダ社長

石田 隆英氏



「産業機器の自動化の流れが、世界で加速している。『人手不足や人件費の高止まりを受け、スナック菓子などを自動で段ボールへ詰めるオートケーサーがグロバルで好調だ。興味深いのは、人が箱詰め作業の高速化に対応できないという理由でも、需要が伸びている点。世界のスナック菓子市場は、コスト削減などの動きから味のラインアップを絞る動きがある。生産品目が減ることで、菓子の生産機械の稼働が高速化し、後工程の箱詰め作業も従来のような高速化が求められる。手作業への対応が難しくなっている。この動きは日本にも波及する可能性がある」

省人化でESL需要拡大

「計量機や包装機、オートケーサー、検査機などが一体となったトータルソリューション提案は、ハードウェアに加え、各機器を連携させるソフトウェアも重要。システムエンジニアの採用強化に取り組むほか、理系だけでなく文系人材でも社内教育などで、システムエンジニアとして働ける体制も整備している」



多くの人は、「スマートシティ」と聞くと、
「AIやIoTによって効率化、最適化を追求し続ける先進的なデジタル都市」
をイメージすることでしょう。

けれども、京セラは、もっといろいろな「スマートシティ」を考えたい。
今のままの街や地域を、土地や自然の多様な特徴を活かしながら
住む人みんながそれぞれの豊かさを目指すことができる、
そんな「スマートな街」「知恵にあふれた街」にしたい。

すべての街に、その街ならではの「スマート」を。

課題を解決するいろいろな知恵が集まり、
ひとりひとりが幸せになる知恵がどんどん生まれる、
そんなあなたの街の未来を、京セラは支えています。

KYOCERA

京セラが考えるスマートシティ

京の羅針盤

変革をも勝機と捉え、

京セラ社長

谷本 秀夫氏



「パッケージなど、半導体分野の現状や中長期の見込みは、
「2023年度下期から落ち込んだ需要の回復は24年度下期を見込んでいたが、25年度以降にずれ込む。ハイエンドの半導体製造装置向けに供給するセラミック部品は少したが回復しており、半導体の設備投資の再開がうかがえる。有りました。」

研究テーマは選択と集中

CVCを通じて投資し、芽が育つときに提携や当社グループ化につなげる方が現実的。当社は半導体分野やセラミック、スマートフォンの研究開発に向けた研究や開発に集中する」
「半導体分野の開拓に向けた取り組みは、
「宇宙で使われる部品は温度に対する形状変化が小さいことが求められ、当社のセラミック材料が使われる機会が増えた。人工衛星の増加で高性能な水晶発振部品も工業生産しない間に合わないなど市場環境が変わってきており、宇宙分野が拡大基調にあると実感している」

宝ホールディングス社長

木村 睦氏



「焼酎や清酒など「和酒」の国内における成長戦略は、
「少子化に加え、1人当たりのアルコール消費量が減少している。大量生産で安く売る製品では直近5〜10年は通用しても、その先はやっていけない。ボリュームに頼らず、付加価値の高い製品を適正量販売することで、利益を確保していく」
「当社のシェアは欧州がトップで、北米は3位、世界でも3位につけている。だが、世界シェアトップの企業とは同事業の売上高が3〜4倍ほど離れており、トップ企業の得意分野に当社が力を入れるのは合理的ではない。当社は引き続きレストラン向けを中心に事業を伸ばし、外食で和酒を楽しんでもらいたいと考えている。エリアでは、北米の強化が最優先。北米の日本食市場が拡大する中、当社拠点がない空白地帯もあり、

「外食で和酒」の市場強化

十分やりきったとは言えない」
「ワクチン生産体制強化を目的にした政府の補助金を活用し、タカラバイオが新棟を2027年に稼働します。」
「有事はメッセンジャーRNA(mRNA)ワクチンなどの製造拠点として機能させる一方、平時は企業活動に利用でき、世界でバイオテクノロジーの研究開発が盛んなことから、新棟が稼働すれば当社の競争力は相当なものとなる。試験や機器の開発製造委託CDMO事業で、バイオテクノロジーの研究開発をしつかりと側面支援していく」

三洋化成社長

樋口 章憲氏



「事業を取り巻く環境前提で経営戦略を立てる。中国経済の難しさにどう対応するか、自社のみならず化学産業の将来を左右すると考える。自動車の燃費向上に寄与する潤滑油添加剤などに代表されるような、中国の今の技術レベルでは難しい製品の販売に注力する」
「人工たんぱく質「シルクエラスチン」は事業化への取り組みが順調に進んでいます。」
「このほど、材料製薬と創傷治療用シート材料に関する、国内での独占的販売権に関するライセンス契約を結んだ。この取り組みをしっかりと成功させること

中国経済対応が将来左右

が、体内にある半月板の損傷治療用など、シルクエラスチンの適用部位を広げるための「第2歩となる」
「工場の働き方改革をどう進めますか」
「女性や高齢者も動きやすい環境整備が必要だ。生産品目や設備による部分もあるが、ENEOSマテリアル（東京都港区）との共同出資会社「サン・ペトロケミカル」（茨城県神栖市）は女性比率が高く、モニタリングシステムを整備して自動化を進め、定期修理では飛行ロボット（ドローン）を活用している。同社を見本にしなが、環境を整備していく」

京都銀行頭取

安井 幹也氏



「観光関連産業が回復した一方、モノづくり企業は好不調が混在しています。好調な企業は、事業再生、人手不足やコスト高、為替変動、人をつなぎ留めるための賃上げなど経営課題はさまざま。価格転嫁できない中小企業は良いが、認めたもらえていない場合は厳しい印象だ。人手不足、事業承継、跡継ぎ問題を抱える企業は多い。課題を抱える企業に寄り添い、次にた一方、モノづくり企業は好不調が混在しています。好調な企業は、事業再生、人手不足やコスト高、為替変動、人をつなぎ留めるための賃上げなど経営課題はさまざま。価格転嫁できない中小企業は良いが、認めたもらえていない場合は厳しい印象だ。人手不足、事業承継、跡継ぎ問題を抱える企業は多い。課題を抱える企業に寄り添い、次に

事業再生、伴走支援に本腰

維持してきたことが強みになる。ただ、大半の行員は預金を追いかけた経験が無い。銀行の本業と言われる業務への感度も高め、預けて頂くことへの感謝をしつかりと持つつもり。メニュー口座指定につながる住宅ローンも非常に大事だ」
「製造業の国内回帰の動きを聞きます。」
「国内投資もあるが、中国から東南アジアに移す所も多いと感じる。インドの話もよく聞く。当行も先口若手に現地状況視察へ行つてもらった。近く、国際営業担当役員にも深く見て、詳しく聞きに行つてもら予定です」

日新電機社長

松下 芳弘氏



「受変電設備やそれらを制御するシステムなど、電力品質安定化につながる電力・環境システムを手がけます。足元の事業環境は、
「国内は工場などの民需が特に堅調。半導体やデータセンター市場が活況で電力需要が高まり、電力関連への投資が増えている。電力会社向けも好調だ。2023年から始まった電力会社への成長を見据え、親会社の住友電気工業との連携を加速させます。」
「当社と住友電工の連携を強化するため「日新住友エネルギーシステム開発センター」を開設した。期待するシナジーは短、中、長期で複数ある。短期的なものだと、住友電工が強みとする材料技術を生かし、材料面で競合他社と差別化できる電力機器の開発が挙げられる。また、当社が主力とする電力・環境システム事業以外の分野、例えば、半導体製造に使うイオン注入装置などのビーム・プラズマ事業でのシナジー発揮も視野に入れている」
「グローバル戦略でも両者のシナジー発揮が期待できます。」
「グローバルに事業拡大する上で、住友電工が世界中に展開する拠点を、マーケティングや顧客対応で活用するのも一つの手法」

グループ企業と連携加速

のどと、住友電工が強みとする材料技術を生かし、材料面で競合他社と差別化できる電力機器の開発が挙げられる。また、当社が主力とする電力・環境システム事業以外の分野、例えば、半導体製造に使うイオン注入装置などのビーム・プラズマ事業でのシナジー発揮も視野に入れている」
「グローバル戦略でも両者のシナジー発揮が期待できます。」
「グローバルに事業拡大する上で、住友電工が世界中に展開する拠点を、マーケティングや顧客対応で活用するのも一つの手法」

TOWA社長

岡田 博和氏



「世界シェアトップの半導体モールドディング装置の事業環境は、
「スマートフォンのメモリ半導体向け装置の引き合いは全く動かない。2024年度夏頃に設備投資が再開すると考えていたが、いつになるか不透明だ。一方、好調なのが生成人工知能(AI)用の広帯域メモリ(HBM)向け。中国は経済も成長が続く。今後はスマートフォンのメモリ向けメモリ半導体もHBMに置き換わっていく。そのため、当社は25年3月に韓国で新工場稼働予定だ。主流の8層から成るHBMや12層の次世代品の実現には

HBM多層化実現に貢献

当社の技術が大きく貢献した。相当ハードルが高いが、さらなる多層化にも寄与したい」
「インドでは政府が半導体産業の育成を図っている。」
「昨年は半導体産業の立ち上がりはまだまだ先だと思っていたが、現在は想定以上の早さを感じる。政府の後押しや半導体関連設備の進化、人材の豊富などを踏まえると、インド市場は間違いなく伸びる。ただ、国士が広く、政策も（エリアごとに）異なるため、顧客視点ごとに営業やサービスを対応のやり方を変える必要がある」

SHIMADZU
Excellence in Science

認知症を恐れない世界へ。

認知症の原因物質と言われる「アミロイドβ」。
島津製作所は、
わずかな血液からアミロイドβを検出する技術で、
認知症リスクの早期発見と治療法の研究に貢献しています。

科学技術は、夢の味方です。

SCIENCE:
THE ALLY
OF DREAMS.
SHIMADZU



なが——い、おつきあい。



次代を担う企業の創出
スタートアップ支援

企業の成長戦略をお手伝い
M & A

ビジネスパートナーをご紹介
ビジネスマッチング

海外への事業進出を支援
海外ビジネスサポート

京都銀行はさまざまなシーンで皆様を応援します！
お気軽にご相談ください。

 京都フィナンシャルグループ
 京都銀行

詳しくはこちらをご覧ください。▼



GS YUASA

それさ、GSユアサ？

うちに新しいクルマがやってきた。

環境にいい、すごいやつ。
私の卒業式でも泣かなかった父が、
長年の相棒との別れには涙を流していた。
前の子と違って静かだけど、
いろんな場所に、力強く、
連れて行ってくれるよ、お父さん。

GSユアサのバッテリーは、車の電動化に貢献しています。

詳しくは「それさ、GSユアサ？」で検索

株式会社 GSユアサ www.gs-yuasa.com/

にぎわいと課題—観光地の将来像

多くの観光客が訪れる京都が、さらなるにぎわいを見せそうだ。京都に本社を置く世界的ゲームメーカーの任天堂が、歴代製品を展示する施設を開業した。新たな名所の誕生が注目される一方で、過度な混雑が招くオーバーツーリズム問題の対策が急務。京都ならではの観光地の将来像を示せるかが問われる。

ニンテンドーミュージアム開業



巨大化したコントローラーを協力して操作する

とや、近鉄京都市線・小倉駅周辺の活性化を図りたい宇治市との意向、駅から近い交通アクセスの良さなどから、宇治小倉工場のリノベーションを決めた。

マリオの生みの親である宮本茂代表取締役フェローは同施設の展示内容について「ペー

スとは私が新入社員に「任天堂とはなんぞや」と話そうゼミナールの内容」を明かす。このゼミナールは「コント

ル」と強調。た

天堂が1983年に国内で発売したほぼ全てのゲームソフトを展示。床面ディスプレイに映した札をスマートフォンを使って取る百人一首や、巨大化した歴代ゲーム機のコントローラーを2人組で操作して遊ぶゲームなども体験できる。

宮本フェローは「任天堂が面白いことを分かちやうと伝えるのが得意な会社と知ってほ

任天堂が創業から約130年の歴史を詰め込んだ施設「ニンテンドーミュージアム」（京都府宇治市）を開業した。同社柏葉の花札から最新ゲーム機「ニンテンドースイッチ」に至るまで、任天堂が世に送り出した歴代の家庭用玩具（がん）設置を検討していたこ

ぐを展示する。また、過去の製品に『最新の技術を取り入れた新しい遊びも用意している。同施設は花札やトランプの製造、ゲーム機の修理をしていた「宇治小倉工場」を再利用。任天堂が過去の製品を保管・管理する施設の一角にも歴代のコントローラーを展示。携帯型液晶ゲーム機「ゲーム&ウォッチ」で初登場した十字キーなど、当社のプライドがあるゲーム機、世界初の技術」（同）がどのよう

に生まれ、変遷してきたかを紹介する。ミュージアムには任



で、任天堂の
花札製作が
体験できる

任天堂代表取締役フエロ―
宮本茂氏

隆盛なモノづくり継続



オーバーツーリズム対策

観光関連産業のV字回復とともにコロナ禍前と同じく、市民生活の弊害となるオーバーツーリズムが問題となっている。京都市は昨秋の課題などを踏まえ、急増するインパウンドの観光客受け入れと持続可能な観光の実現に向け、今秋の観光対策を取りまとめ、順次進めている。

目玉対策は京都駅と市内宿泊施設を巡回する専用バス「ハンスフーリー」の運行。便数が少なく認知度もまだ低いのが、専用バスでまず宿泊施設に行つて荷物を持てもらい、手ぶら観光を促す。スリーツクスを抱えて市営の期間限定案内所開業、観光関連産業の従業員が外国観光客に使える英語フレーズ集に配布、スマートゴミ箱新設など新規対策も多く、実効性が試される。

発電

発電所の安全・安定運転に寄与

発電所では、事故や障害を未然に防ぐために高い安全性と長期間の使用に耐える信頼性が求められます。発電所の安定稼働を支えるために、長期的かつ安定的な製品の供給責任を果たしています。最近では、太陽光発電を代表とする再生可能エネルギー市場向け製品を販売しています。

送電

電気の安定供給に貢献

変電所を経て鉄道や工場、一般家庭に至るまで、電気の安定供給を支える送変電設備で当社の製品が活躍しています。また、日本で培った技術を活かした高品質な製品は海外でも数多く採用されています。

環境施設

生活を支える公共環境施設の稼働に貢献

浄水場や下水処理場、ゴミ処理場などは非常に電力需要の高い施設です。こうした公共環境施設の制御盤やモーター制御装置へ長期間の使用に耐えられるさまざまな製品を納入しています。

大電流接触子

大規模設備

ビルや工場の受配電設備に製品を供給

電力需要が高い大型のビルやマンション、工場などの施設に設置される受配電設備に数多くの製品が採用されています。また、数値、自動車などさまざまな分野の製造ラインやプラントの制御システムなどに当社の製品が用いられています。

試験用端子

鉄道車両

運転室から床下制御機器向けまで幅広いラインアップ

車内灯や尾灯・標識灯、扉開閉表示灯などの表示灯から、車掌スイッチ・方向切替スイッチなどの運転を操作するスイッチや、床下制御機器用のコネクタまで幅広い製品を取り揃えています。電力市場で培った高品質な製品で新製車両から保守部品まで対応し、安心・安全な鉄道の運行を支えています。

「信頼のブランド」
様々な場所で暮らしを支えます

発電所や変電所、鉄道、工場、ビル設備、環境施設など、
不電機工業の製品は人々の暮らしを支えるさまざまな
場面で活躍しています。

日本国内のみならず、米国、中国、中近東、東南アジアな
どの国・地域においても重電機器や鉄道車両に組み込ま
れるなど、信頼のブランドとして広く認知されています。

制御機器の品質保証をすすめる

 **不二電機工業株式会社**

お問い合わせはこちら TEL.077-562-1215 FAX.077-562-1213
URL: <https://www.fujidk.co.jp/>
E-mail: news-nk@fujidk.co.jp
インターネット版 Web-EDI: <https://edi.fujidk.co.jp/>

営業部/〒525-8521 滋賀県草津市野村3-4-1
TEL.077-562-1215 FAX.077-562-1213



本 社	〒101-0031	東京都千代田区東神田2-4-5 東神田堀商ビル5F	TEL.03-3863-5361(代)	FAX.03-3863-5360
東 京 支 社	〒132-8562	東京都江戸川区松江5丁目10-9	TEL.03-3652-7631(代)	FAX.03-3652-8083
福 岡 支 社	〒601-8206	福岡県京都市南区久世大蔵町510	TEL.075-933-3060(代)	FAX.075-933-4025
福 岡 営 業 所	〒813-0034	福岡県福岡市東区多の津4-12-17	TEL.092-626-8111(代)	FAX.092-626-8112
仙台サービスセンター	〒984-0002	宮城県仙台市若林区卸町東1-7-31	TEL.022-782-2821(代)	FAX.022-782-3068

変わらぬ製品に込めた思い・・・

Since 1918

立体搬送コンベアモジュール

●モータ1個でOK!●

**ワークを水平に維持したまま
垂直に連続搬送が可能！**

- ◆ 1 駆動で水平→上下→水平の搬送が可能！
- ◆ レイアウトに合わせた長さや高さに対応可能！
- ◆ 水平部でアキュムレートが可能！

仕様の詳細や動画は
こちらからご覧ください



- ・パーツハンドリング機器
- ・搬送機器
- ・作業者支援機器
- ・省配線機器ユニライン
- ・ネットワーク機器
- ・装置 モジュール

NKE株式会社
Humanized Automation

〒612-8487 京都市伏見区羽束師菱川町366-1
フリーダイヤル 0120-51-5651

JASISに見る一京の分析トレンド



堀場製作所はバイオ・ライフサイエンスや半導体向け新製品・新技術を多数出展

半導体市場で存在感発揮

堀場製作所
堀場製作所は注力するバイオ・ライフサイエンス市場や半導体市場向けに新製品や新技術を多数出展した。同社に半導体製造プロセスを「横糸」、そのプロセスの中に存在する関連材料市場を「縦糸」とし、半導体製造に関わるバリエーション全体を織物（ウー

効率性と環境対応を訴求

ワイエムシイ

ワイエムシイ
 ワイエムシイ（京都
 市下京区）は高純度か
 つ高回収率の精製を
 実現する、ツインカ
 ム連続ロマトグラフ
 1 精製システムを披露
 した。2本のカラムを
 用いる独自の連続精
 プロセスが特徴の同
 社は、世界的に普及
 しつつあるバイオ医
 薬品の精製用途の需
 要を見込む。また、精
 過程で生まれる、不純
 物を含む低純度のフラ
 クション（分別物）を
 廃棄せずに新しい試料
 と合わせてリサイクル
 精製できるため、環境
 負荷も低減できる。

最先端の機器・技術を活用

島津製作所

るソフトウェアだ。

京都には分析計測機器をはじめとした、はかる・わける・技術に強みを持つ企業が集積する。今秋、暮展メッセ（千葉市美浜区）で開かれた分析・科学機器の展示会「JASIS2024」にも、京都企業が多数出展した。人工知能（AI）をはじめとする先端技術を活用したものや、ライフサイエンス、環境負荷低減に関連した技術など、数多くの未来社会を支えるソリューションが披露された。



最大規模の島津製作所ブース。コンセプトは「AX」

GSユアサ社長

阿部 貴志氏



— 次代の成長を見据え、研究開発に注力しています。

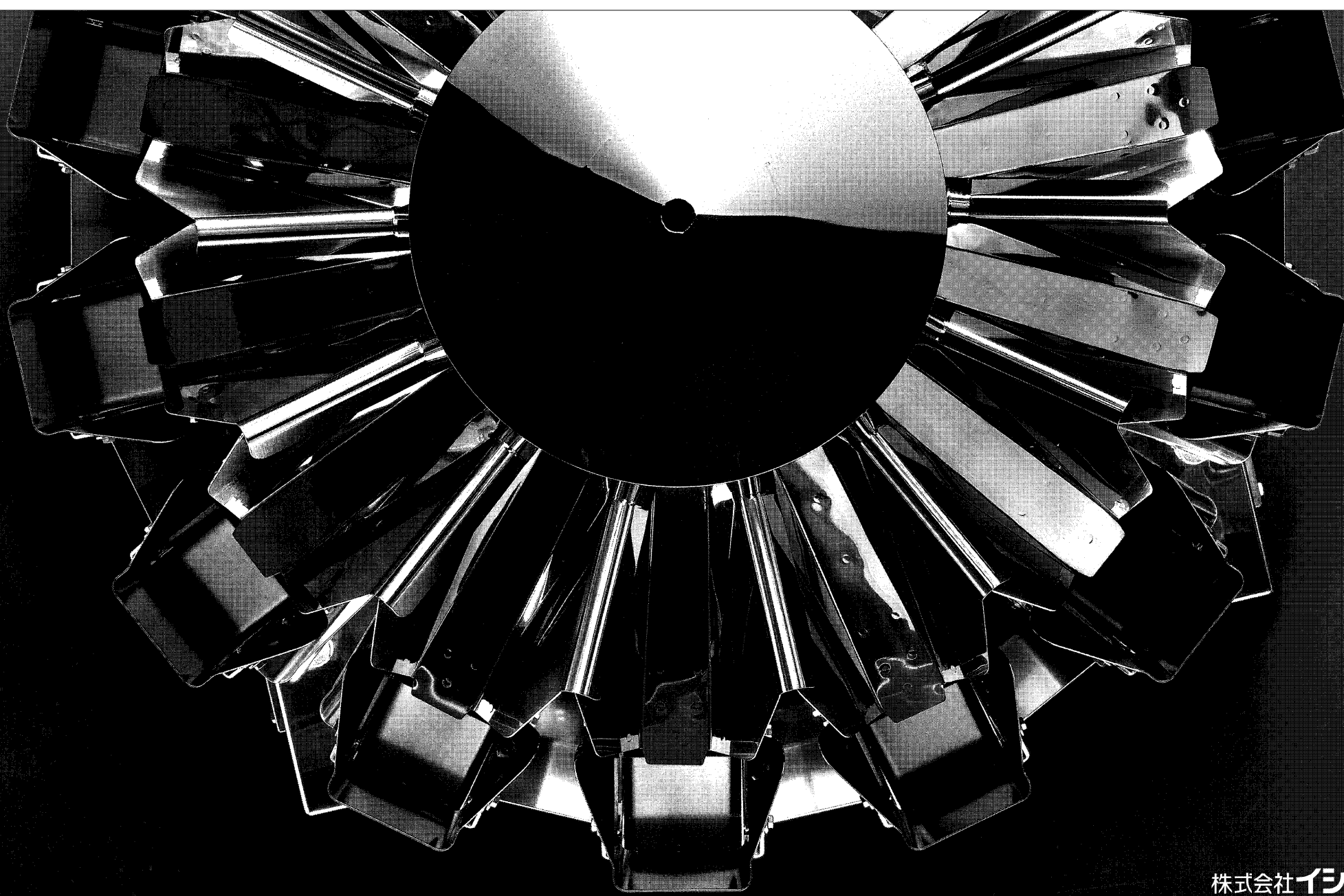
「2023年に設立したホンダとの合弁会社『Honda・GS Yuasa EV Battery R&D (HGYB)』で、BEV（バッテリー電気自動車）用およびESS（電力貯蔵システム）用リチウムイオン電池（LIB）を開発している。大阪公立大学と連携、イオン伝導性や耐久性に優れた独自の固体電解質を用いて全固体電池の開発も進めている」

「社外連携を加速させています。」

連携を加速し研究に注力

「BEV用LiB」「中量」は、開発力やコスト競争力、供給量などに優れた競合がグローバル業務に存在する。BEV向け事業も従来の車載用LiB事業と同様、ノウハウや技術を有する自動車メーカーなどとの協業が基本方針。Hを導入した高容量・高出力なLiBを27年度からGSユササエの生産能力の約2割に増やす計画だ。28年度は生産能力の約3割に増やす計画だ。29年度は生産能力の約4割に増やす計画だ。2025年には年間20万台（ギタ）に増やす計画だ。今後、超の生産能力に伸ばす計画だ。人材育成戦略は、

「はい」



1972年、世界で初めて「組み合わせ」計量機を発明。

当時の計量の概念を変える発想は世界を驚かせ、

現在の世界標準となっています。

私たちイシダはこれからも革新的製品を開発し、

安全・安心で豊かな社会の実現に貢献していきます。

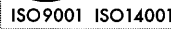
はかりしれない技術を、世界へ。



株式会社イシダ

〒606-8392 京都市左京区聖護院山王町 44 番地 TEL 075-771-4141





NISHI MURA

NS SLITTER

トンネル照明器具

配線保護機材



4 目录

※SEIWA SDGsのロゴは、「環境と調和しながら、私たちの最もかわりが深い社会インフラで貢献を行いながらゴールを目指す」星和電機の姿を表しています。



SCREENホールディングス
www.screen.co.jp



未来を預かる、未来を運ぶ
株式会社 **中央倉庫**

（東証プライム：9319）

本社／〒600-8843 京都市下京区朱雀内畑町41番地
https://www.chuosoko.co.jp



信頼の絆で
お客様とともに歩む
ビジネスパートナー

創業25周年
熱間一筋25年！

設計力
提案力
対応力
アフターサービス

**熱間フォーマーの
トータルプロデュース**



SAKAMURA
HOTART

株式会社阪村ホットアート

〒613-0034 京都府久世郡久御山町佐山新開地5-1
TEL (0774)43-7461 FAX (0774)43-7031
MAIL hot-art@sakamura-hotart.co.jp

表面価値創造で
新たな可能性を



工場内全景
真空焼成炉
本社外観
放電プラズマ焼結機

<https://www.sanwakenma.co.jp/>
石材研磨工具 国内シェアNo.1 ※当社調べ



京都府造園協同組合とのコラボ商品
「剪定バサミ用砥石」
石材加工用ダイヤモンド工具
蒸着材料、受託成膜・焼結加工

京都信用金庫 理事長
榊田 隆之氏



「午後を顧客や地域
の課題解決に特化する
に手が届く、本質的な
『課題解決型店舗』を、
来年1月に全体の
約半分の47店（現在21
店）へと拡大します。
『信用金庫は中小企
業の専門金融機関でも
あり、課題解決を求め
る声は増えている。内
容はさまざま、普段
からのお付き合いが試
課題解決型社会にお

地域の課題解決に向き合う

「金融の果たすべき役
割だ」と思います。
「金利のある世は、対
話型経営と分散型組
織構築を徹底して
『定期制預金への預
け替えの動きが活発に
なってきた。一方、貯
蓄から投資、運用への
国策に多くの人が反
し、問い合わせも多
い。当金庫は1月から
スマートフォンアプリ
『このひらき』で平
日の夜や土曜日も、
都合の良い時間にオ
ラインで相談担当者
顔を見ながら資産運
用時間をつとめて向
き合っていく。そう
いった印象につな
がると、目に見えな
い変化を大事にしたい」

「スタートアップの都、復権へ」

脱炭素、起業の契機に

国内外のスタートアップを生かせる領域もあり」と呼ぶ脱炭素関連
ツブや投資家が集まり、事業化が実現したスタートアップ企業の
る日本最大規模のイベント「2024年スタートアップ・エキスポ」が
23年、24年に引き続き、行政もダイブテックを促進する。スタート
のIVSでプレセンテーションが本格化。スタートアップが活躍する
トアップの製品や技術の不足が課題となる。スタートアップの成長
について、島川敏明（中京大）は、京都府は京都銀行V代表が指
「衛星データやモノづくりを借り受け、インキュベーターを
工知能（AI）ドリブンを（仮称）「ゼットパレオ」を準備す
感じた」とのトレンドを、脱炭素関連スタートアップ企業向けで
とらえた。25年4月に共用を始め、ダイブテックは、京都府は向日市を中
究による科学的発見に基く技術。大学が中心とするJR京都線沿
い京都にとって、強み、線地域を「ゼットパレオ」

京都のスタートアップ発展
再生医療・新エネ注目

日銀リポート

現状についてこのよう
に評している。
この中で、再生医療
をはじめとするライフ
サイエンス分野や新エ
ネルギー分野で京都大
学発スタートアップな
どが注目され、成長し
つつあると紹介した。
一方、同リポートは京
都のスタートアップ発
展で最大の課題は経営
材不足と指摘。課題
対応の例として、京大
傘下のベンチャーキャ
ピタルによる経営人材
と研究者のマッチング
などの取り組み事例な
どを示した。支援枠組
みの一段の強化や、ロ
ールモデルとなるスタ
ートアップが成長して
後進起業家が続き、リ
ソースの集積が進め
ば、地域でのスタート
アップ成功事例の増加
につながる」とした。
「ベンチャーの都」
とされた京都は、戦後
に技術力と早期海外進
出でグローバル企業が
相次ぎ誕生した実績が
あり、近年にもつた、期
待値は高い。



NISSIN
ELECTRIC

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

日新電機グループは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています



きょうの、あたりしさを、越えてゆく。

人と技術の未来をひらく
日新電機

<https://nissin.jp/>

Specialists in Machine Tools Since1950

TANAKAZEN

株式会社タナカ善

お客様のために
みんなのために
社会のために

For customers
For everyone
For society

地域社会のために
日本のモノづくりを支える

工作機械から切削工具の トータルアドバイザー

株式会社タナカ善

本社 〒612-8371 京都市伏見区竹田松林町55
TEL(075)612-6900(代表) FAX(075)612-6901
彦根営業所/栗東営業所/鹿見島営業所/亀岡営業所/丹後出張所

URL <http://www.tanakazen.co.jp/>
e-mail orange@tanakazen.co.jp

「想い」に合わせ
最適なものづくりを提供します。

金型
Die Set Section
部門

装置
Device Section
部門

量産
Mass Production Section
部門

「プレス加工」の真ん中に YAMAOKA

株式会社 山岡製作所

本 社 〒610-0101 京都府城陽市平川横道93
TEL(0774)55-8500(代) FAX(0774)53-7873

宇治田原工場 〒610-0231 京都府宇治田原町立川金井谷21-11
TEL(0774)88-4880 FAX(0774)88-4870

<https://www.yamaoka.co.jp>

変革で世界の頂へ Happy Tech Happy World

私たちが目指すのは、半導体を核とした「幸せを実感できる、幸せを生む技術」の開発。
知恵を結集し、挑戦をつづけることで、「Happy Tech」を次々と生み出し、
世界に貢献していくTOWAです。

生成 AI 向け半導体の生産に最適な装置
コンプレッションモールドディング レジンフローコントロールモールドディング

京都発 世界へ

半導体モールドディング装置
世界シェア NO.1 ※当社調べ

Model:CPM1080 Model:YPM1250-EPQ

TOWA 独自のコンプレッション装置なら約 6 割の CO₂削減が可能です。
※当社トランスファ装置との比較

〒601-8105 京都市南区上鳥羽上調子町 5 番地
TEL (075)692-0250

TOWA
キャラクター
トワッピー

京都企業トップに聞く (順不同)

不二電機工業社長 八木 達史氏

「好業績の傍ら、先行きに慎重姿勢です。電子部品不足で積み上がった受注残を順調に生産できたほか、コロナ禍で後倒しとなった設備投資も動き出し、上期の業績は期初計画を上回った。深刻な人手不足を背景にスマートメーターを無償で、省施工で交換できる無償交換用コネクタの採用も業績に貢献した。ただ、受注が弱い。顧客の在庫調整は来春までかかる可能性もある。長納期手配となっていた顧客の発注が元に戻る傾向もあり、先が読みづらい」

「2023年11月期までの経営計画を今期、開始しました。『既存の電気制御機器の製造販売事業をあらためて強化し、新事業にも挑戦する。省工数に焦点を当て、ネジレスなどの新製品開発力を入れる。人に頼った生産システムをデジタル的に見直し、各場の無駄も無く』

社会課題に挑戦続ける

「女性働きやすさ環境整備をすることが、従業員みんなにとっても働きやすい職場につながると思っています。働きがいを感じられるのかも重要な。専門的な技術を生かし、より活躍できるような制度変革も視野に入れている」

コフロック社長 小島 望氏

「半導体製造装置や、半導体製造で使う付帯装置向けなどに流量計を展開しています。『半導体の前工程の装置は動いているものの、周辺の付帯装置はひとつの印象を持つている。回復が2025年と言われている中で、見越して動く企業がある一方、そうでもない会社もある。』

「事業の見通しは。『2025年3月期は過去最高の売上高だった前期を若干上回る計画を進めている。窒素や酸素などを生成するガス発生装置の引き合いは数年前と比べて一段上のトレンドに入った。エネルギー価格高騰や脱炭素化の流れの中、窒素や酸素を内製化したいニーズが顕在化している」

新しい設備で新たな発想

「流量計とビジネスモデルが異なり、競合と差別化できるメンテナンスサービスも拡充していく」

「今年で創業70周年を迎えます。『流体を科学する企業として社会課題にチャレンジしつつ、流量計とガス発生装置だけでなく、エンジニアリングなどの特徴も生かして貢献していく。持続的な成長に向け、若者が継続して働きやすい環境づくりや仕組み作りを加速するほか、外国人材の活用にも力を入れている」

NKE社長 中村 道一氏

「2024年度上期の売上高は前年同期比約2割増で計画も上回った。車載電池をはじめ、自動車業界の設備投資が旺盛なほか、前期から取り組む大型案件も寄与した。当社のワイヤ駆動ロボットとコンベヤを組み合わせた特徴的な搬送システムも好評だ。省人化ニーズは強く、カスタマイズ要求も多い。当社の技術を生かせる業界をどんどん開拓し、対象を広げたい」

「今春、独自の加工技術確立やモノづくり力の強化などを目的に本社工場（京都市伏見区）を増強しました。『本社工場の自動化・効率化、標準品の商開発に結びつけること、同工場のショールーム化がこれからの取り組み。当社の商品を自分たちの生産設備に取り、まだら模様だ。ただ、半導体関連では、下期ないし、来年に向けて、ある程度、仕込んでくたさい』というフォーキャストが出ていたりするので、期待している」

技術・開発・研究でシナジー

「『拠点新設にあたって過去を紐解くと、開発速度は昔の方が速く、売り上げにつながっていた。単純比較できないが、アカデミックな研究に寄り過ぎるところが今はある。新しい研究開発センターで技術者を増強し、技術・開発・研究が一体となった活発なコミュニケーションでシナジーを狙う』

「使用することで新しい設備、新たな発想を得ようというのがポイント。プロジェクトが動き、チームも一つ、二つとつながってきた。若手が公募の参加に積極的で、ベテランとチームを組んでノウハウの伝授なども期待できる」

「人材育成の重要性が高まっています。『今夏に中国とタイの従業員を含め、140人規模のグローバル研修会を京都で開いた。今回、直に顔を合わせたのが一番の成果。デジタル化で先行する中国の事例などを学ぶ機会にもなった」

片岡製作所社長 西 則男氏

「世界的に電気自動車（EV）関連の計画見直しが目立ちます。『少し踊り場かもしれないが、全く懸念していない。二次電池検査システムの売り上げは予定通り好調で受注も非常に旺盛だ。日本の自動車メーカーや電池メーカーは堅実に開発を行っている。』

「半導体や電子部品業界向けで超精密穴開け装置が好調。次世代太陽電池のペロブスカイト太陽電池向けレーザーパターニング装置も期待できる。2029年1月期までの5カ年計画で売上高300億円（24年1月期比約3・6倍）を目指し、二次電池検査システムと、レーザー加工システムを計画している」

「拠点新設にあたって過去を紐解くと、開発速度は昔の方が速く、売り上げにつながっていた。単純比較できないが、アカデミックな研究に寄り過ぎるところが今はある。新しい研究開発センターで技術者を増強し、技術・開発・研究が一体となった活発なコミュニケーションでシナジーを狙う」

京都信用金庫の取組を紹介！ 京信のいちおし ICHIOSHI

READ NOW →

よりそう、つなげる。

個人・事業主の皆様へ
寄り添う・つなげる

皆様とともに
地域をゆたかに

真の顧客本位のための
人づくりと社内改革

コミュニティ・バンク京信

京都市下京区四条通柳馬場東入立売東町7番地 TEL (075) 211 - 2111

「コミュニティ・バンク京信」は、京都信用金庫のブランドネームです。

冷却技術のプロとして 商品開発に関する課題を テクニカルに解決します。

冷却半導体（ペルチェ素子）、小型冷蔵庫、ワインセラー

TECHNICAL INNOVATION Z-MAX

URL www.z-max.jp

新しい
生きるを、創る。

A new way of life

独自技術で難病に挑み、ひとりの「生きる」に希望をとどける。
ユニークな機能性食品で、みんなの「生きる」を健やかにする。
京都から世界へ。
新しい時代の、新しい生きるを、
わたしたちは、創っていく。



一緒にうれしい
On Your Side

京都中央信用金庫は
総合力と専門性で
あらゆるビジネスシーンをサポートしてまいります。

創業・ベンチャー支援

事業承継・M&A

ビジネスマッチング

海外ビジネスサポート

補助金・助成金

サステナビリティ経営サポート

京都中央信用金庫

www.chushin.co.jp

星和電機
星和電機は交通インフラを支える道路情報表示システムや道路・トンネル照明、工場・施設向け産業用照明・機器、家電・オフィス機器・製造機械などに使用されるノイズ対策製品、配線保護機材などを開発、製造する。開通から30年以上経過した高速道路などの交通インフラが増え、道路構造物の老朽化や劣化が深刻化する中、同社は道路情報板の支柱等施設構造物の異常事象を早期発見できるモニタリングシステムを開発した。さらに路末端設備のメンテナンスを省力化・効率化する「Webリセッティング」も発売した。同社はこれからも交通インフラを支える企業として、ドライバーの安心・安全に貢献できる製品・サービスの開発を推進していく。

サムコ
サムコは薄膜形成技術に強みを持つ半導体と電子部品の製造装置メーカー。パワー半導体の生産や量子デバイスの研究用装置など、最先端の研究から量産まで対応する。プラズマ原子層堆積(ALD)や多機能プラズマ化学気相成長(CVD)を行う成膜装置のほか、SiCやGaN、ガリウムヒ素(GaAs)、インジウムリン(InP)、酸化ガリウム(Ga₂O₃)、ダイヤモンドなどを加工する誘導結合型プラズマ(ICP)エッチング装置、銅・銀の表面酸化膜を還元する技術を使った表面処理装置などをそろえる。最先端半導体工場に向けて量産用クラスターシステムの販売を強化し、さらなる成長を目指す。

村田機械
村田機械は1935年創業のFA・OA機器メーカー。繊維機械、物流システム、ファクトリーオートメーション(FA)、クリーンルーム用FAシステム、工作機械、板金加工機といった産業機械に加え、製造業向け生産管理システムやデジタル複合機などの情報機器も手がけ、多岐にわたる事業展開する。近年、金属加工機は生産目的の多様化や生産数の変動、工程集約や自動化への対応ニーズが高まっている。今秋、本格販売するコンピュータ数値制御(CNC)ターニングセンターMSR60は、正面型旋盤に複合加工で必要な回転工具とY軸を搭載。複雑形状のワークでも工程集約を実現する。搬送ローダーを装備し、柔軟な自動化ラインの構築をサポートする。

三菱ロジスネクスト
三菱ロジスネクストは倉庫から工場、港湾まで、あらゆる物流シーンをカバーする総合物流機器メーカーだ。パントリー式やエンジン式フォークリフト、無人搬送システムといったハードとソフトの両面から、さまざまな顧客のニーズに応えるソリューションを提供している。事業成長のキーワードに「安心・安全」「自動化・自律化」「脱炭素」を掲げ、事故の無い安全な物流現場を実現すべく物流機器へ搭載する安全機能を充実し、最先端の無人フォークリフト(AGF)や無人搬送車(AGV)などの省人化システムを通じて、自動化を推進している。世界でビジネスを展開するグローバルプレーヤーとして、最前線で物流の課題に挑み続ける。

エルイーカーボ
リヒト精光グループのエルイーカーボは2019年5月に新工場を稼働した。大型真空浸炭炉を2基導入。より高品質で、金型や機械部品などで欠かせない高い耐摩耗性などの熱処理を手がけている。特に真空浸炭焼入れを中心に短期間の提供を心がけている。浸炭熱処理は表面量の硬化を目的に、炭素を添加する処理。耐摩耗性や耐久性、靱性などの向上に役立つ。新工場では1100℃以上まで縦で挿入でき、幅820mm、奥行き1400mmの有効寸法を誇る。熱処理釜の低減に役立ち、顧客が求める浸炭防止や浸炭深さなどの要望に誠実に対応している。顧客の製品に高品質熱処理を施し、付加価値を高めるという同社のこだわりで貢献していく。

阪村機械製作所
阪村機械製作所は、1947年に阪村芳一氏が線材加工機メーカーとして大阪で創業し、59年に株式会社として設立した。68年には京都に工場を建設。横型多段式鍛造機械「フォーマー」のトップメーカーとして、40カ国以上に7000台を超える納入実績を持つ。経営理念「顧客第一主義」に徹し、パフォーマンス・1の塑性加工技術とサーブレスを追求する。基軸として、ニーズに合わせた一品様の機械を提供。フォーマーで生産した部品に打痕傷をつけない、コンベヤーと部品取り出しロボットのライン構築にも注力する。11社あるサカマガループと協働し、お客さまの欲しいもの、今までなかったものを生み出す、モノづくりに取り組んでいる。

山岡製作所
山岡製作所は精密プレス金型から樹脂成形金型、サブプレス、各種専用装置を手がけ、環境関連や省人化機器の開発に注力する。薄物材料の打ち抜きや成形が得意な金型部門は近年、リチウムイオン電池(LiB)をはじめ、次世代電池向け開発テーマが多く、装置部門で開発した金型を載せた生産設備の設計製作まで手がける。同社は新規開発のLiB向けリークテストも市場投入した。角型や円筒、アルミニウムネットタイプのLiBでも検知可能な検査手法で特許を取得し、ヘリウムガス不要で経済的かつ取り扱いも容易なのが特徴。5桁(マイクロ)は100万分の1のピンホールも検出でき、高い安全性が求められるLiBの性能評価に貢献する。

ホリゾン
製本機メーカーのホリゾンは自社製品と工場自動化(FA)関連機器を組み合わせることで、作業負担を軽減するスマートファクトリーを提案している。印刷・製本工場では、人の手による用紙の運搬や積載、成果物の梱包(こんぼう)など肉体的に負荷のかかる作業が多い。これら作業を無人搬送車(AGV)や協働ロボットに置き換えることで、体力面に不安がある人材でも作業に従事できる。主力製品の自動製本機は、スマートフォンのように直感的な操作を可能にしたユーザーインターフェース(UI)のタッチパネルを搭載。初心者から経験者まで、幅広いユーザーが扱える。多様な人材が動きやすい環境を構築することが、人手不足の解決策となる。

京の羅針盤 有力企業紹介 (順不同)

暮らしのどこかで
電気をつなげる。

株式会社 壬生電機製作所

TEL:075-681-8561 https://www.mibudenki.co.jp

流体計測・制御・発生技術のコフロック

PIマスフローコントローラ
MODEL ST-500 SERIES

圧力変動に対し安定した流量制御が可能なマスフローコントローラ
■PI...Pressure Insensitive
■圧力変動に対し安定した流量制御
■ダイヤフラム式バルブ採用のメタルシールMFCで、EP処理及び酸化被膜処理により腐蝕性流体に対応
■DeviceNet®通信対応 ■IGS Wシール継手対応
■S.P.精度、全流量制御応答1sec以内
■専用アプリによるマルチレンジ機能(30~110%F.S.)

Puras SERIES
ダイヤフラム式流量制御バルブ
ソレノイドアクチュエータ駆動
MODEL KSFV-100 SERIES

クリーン構造の精密流量制御バルブ
■特殊溶着構造でコンタミネーション残留無し
■リークの懸念も不要
■H2O換算で数mL/minからの精密な流量制御が可能
■流量の精密制御とシャットオフの二つの役割を兼ね備える
■接流体部PTFE

H₂ + N₂ガス発生装置
Dr.ONE SEVEN

水と空気から水素+窒素を発生
■約30ccの精製水と約1.36kWの電力から1Nm³の水素+窒素ガス(水素4%)を発生可能
■タッチパネルによる操作のみでON/OFF、流量変更、水素比率変更が可能
■オンサイトのため、ポンベの様な管理・交換が不要
■高圧ガス保安法対象外

コフロック株式会社

https://www.kofloc.co.jp

本社・京田辺工場 〒610-0311 京都府京田辺市草内当ノ木1-3
八幡オフィス・工場 〒614-8184 京都府八幡市上津屋八丁25
東京メインオフィス 〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町3-3-6 人形町7-2ビル1F
名古屋オフィス 〒450-0063 名古屋市中村区名駅5-16-17 花車ビル南8F
大阪オフィス 〒554-0063 大阪府吹田市江坂町1-23-20 TEK第2ビル8F
九州出張所 〒839-0812 福岡県久留米市山川安田野3-12-7 九州久留米ビルB-1

TEL:0774-62-4411 FAX:0774-63-5041
TEL:075-983-3500 FAX:075-983-3501
TEL:03-3664-0200 FAX:03-3664-0210
TEL:052-583-0411 FAX:052-569-1286
TEL:06-4861-4441 FAX:06-4861-4455
TEL:0942-41-0088 FAX:075-983-3501

LE Carbo

リビト 精光グループ

真空浸炭熱処理

有効炉内寸法
820mm(W)×1400mm(D)×1200mm(H)
最大処理重量 1,000kg(グロス)

長尺物、低歪
最短納期
小ロット対応

浸炭について、お気軽にお問い合わせください

エ ル イー カーボ 株式会社

〒601-8142 京都市南区上鳥羽中河原町22番地
TEL.075-694-1138 FAX.075-694-1238
E-mail le.carburizing@gmail.com

KatoTech

「こんなことできる？」
を形にする
KES®

100年先の快適性を支える
カトーのテック技術

触れて感じる。数値で確かめる。
あいまいを形にする。

www.keskato.co.jp/
カトーテック株式会社

KATO TECH CO., LTD.

回せ、時代を。
動かせ、世界を。

Kashifuji

Since 1913

OUR GEARS DRIVE
THE WORLD INTO
THE FUTURE

最先端の
歯車加工技術を
京都から

環境と人への優しさ

株式会社カシフジ

本社・工場 〒601-8131 京都市南区上鳥羽鴨田町6番地
代 表 TEL(075)691-9171
営 業 部 TEL(075)661-5271 FAX(075)661-5270
https://www.kashifuji.co.jp

ホームページ

京の羅針盤

有力企業紹介（順不同）

たけびし

たけびしは、つなぎの技術力とコーディネート力を兼ね備え、京都の地に根付く「進取の精神」により「京都発 最強のトータルソリューション商社」を目指している。創立100周年の2026年度をターゲットに中期経営計画「T-Link1369」の達成に向け、成長戦略を進化させる。海外ビジネスでは成長市場のインドを中心にさらなる事業領域の拡大を図る。自動化ビジネスでは、次世代リニア搬送システムの取り扱いを始めるなど、先進技術による革新的なソリューション提案を展開する。

地域限定総合職制度の新設、健康経営優良法人2024の認定など、多様性に対応した人的資本経営の実践とワークエンゲージメント向上にも注力する。

日本ジョイント

日本ジョイントは今年、創業60周年を迎えたロータリージョイントメーカー。製紙業界でシェア90%を持ち、製鉄業界でも独自の製品構造で高い評価を得る。近年は段ボール業界向けにも革新的構造の製品を展開し、シェアを伸ばしている。

これまで培ってきた技術と経験を生かし、段ボール業界専属組織「チームコロプロ」を結成した。設備診断、改造工事、保守点検などの活動を環行し、その様子を交流サイト（SNS）で発信する。環境問題対策や業務効率化ではソビエト洗浄機を販売。従来手法にとらわれず、常に新しい最善策を模索し、さまざまな問題を解決してきた。これからは常に最善の方法を追求するため、たゆまぬ努力を続けていく。

サンフレム

サンフレムは半世紀以上にわたり、ロータリーカップバーナーによる燃焼技術を生かした船舶向け補助ボイラーバーナーと焼却炉を製造してきた。「現場で求められるモノを提供する」を使命に、より高い性能、安全性、使いやすさを重視した製品開発を追求する。燃焼技術を持つメーカーとして近年、脱炭素社会に向けた新燃料向け製品の開発・商品化に注力する。現在は油と液化天然ガス（LNG）の三元燃料バーナーの販売を積み重ねるほか、メタノールとアンモニアに対応した製品の開発、販売も進めている。

新燃料向けバーナーにおいてもロータリーカップを採用しており、これまでの技術やロータリーカップの特性を生かした製品作りを行っている。

藤居製作所

藤居製作所は穴開けバリを簡単に除去する小型ロングタイプのバリ取りカッターを手がけている。10LG、15LG、18LGと、加工サイズに応じて3種類を用意した。「穴の内面のバリが簡単に取れる」と、ユーザーから好評の「インナーカッターLG型」を小径タイプ用に発売した。

キー溝中央のセツトネジのバリや段差下段の穴といった比較的狭い空間にも入って作業できるように小径仕様とした。従来のカッター同様にネジ式で簡単に交換できる。また、径や長さなどサイズ違いにも短納期で対応、製作する。「同LG型」は小径ワークの内面取りを可能にしたツールで、ホルダーは360度でセツトでき、効率仕上がりができる。

魁半導体

魁半導体は京都工芸繊維大学大学院でのプラズマ研究から創業した企業。同大学とは現在も共同研究を行い、ほかの大学とも研究開発に取り組んでいる。

同社は昨夏、京都市内に二つ目の拠点となる西院事業所（京都市右京区）を設け、プラズマ受託処理を新事業として始めた。自社製プラズマ装置を使った最先端プロセス技術を受託加工で提供する。

プラズマ加工の外注ニーズは多く、半導体産業向けのほか、細胞培養効率化や液切れ向上、フッ素樹脂（PTFE）混合素材開発など、多彩な案件に対応する。プラズマ技術は研究や生産用途に加え、薬剤フリーの表面改質など環境負荷を抑える技術としても注目され、同社には海外の公的機関も視察に訪れる。

西村製作所

西村製作所は紙やフィルム、非鉄金属箔などを一定幅で切断し、巻き取る産業機械「スリッター」の専門メーカー。さまざまな用途の材料に対応できる技術・製造・アフターサービスの総合力が強い。累計生産台数は国内トップを誇る。

近年、国内外で市場拡大が続くリチウムイオン二次電池の基幹材料である銅箔やアルミニウム箔、セパレーターフィルム用機械の受注が増加。半導体・電子部品関連のフィルム用や、コンデンサー箔用機械も堅調に推移する。これを受け、2018年、21年の組立工場拡張に続き、23年3月に京都府亀岡市で敷地面積5234平方メートルの新工場が竣工、操業した。世界的な需要増に対応すべく、技術開発と積極投資を続ける。

日本新薬

日本新薬は医薬品事業や機能食品事業を通じ健康で豊かな生活創りに貢献する。激しい環境変化の中、世界を成長市場と捉え、京都の企業として進取の精神で高度化する技術に迅速に対応。「ペイシエント・セントリシティ」の考え方や顧客視点を重視し、多様化する「生きる」というニーズに本気で向き合うことで特長ある製品やサービスを提供する。

4月に始動した第7次5カ年中期経営計画「For Global Growth Beyond the Cliff」において、ありがたい姿「京都のグローバルヘルスケアカンパニーとして、一人ひとりの新しい生きるを世界に届ける会社」の実現とよなる成長に向け、全社一丸で取り組む。

Simple, Speed, Service

SAKAMURA

ないものを創り出し
ほしいをカタチに

お客様のほしいもの、今までなかったものを
新たに生み出し次の100年へ。
ここ「ものづくりの苗圃」久御山町で、
阪村機械製作所は日本、そして世界に
アピールしてまいります。

顧客第一主義に徹し、パフォーマンスNo.1の塑性加工技術とサービスを追求する

株式会社阪村機械製作所
Since 1947

自動化なら
ムラテック

工作機械・シートメタル加工機の多彩なラインナップで
生産現場の効率化をサポートします。

革新の分岐点

muratec

村田機械株式会社

■ロジスティクスシステム ■ファクトリーオートメーション ■半導体工場FAシステム
■工作機械 ■シートメタル加工機 ■繊維機械 ■デジタル複合機／情報機器 ■生産管理システム
本社／京都府伏見区竹田向代町136 TEL.075(672)8111 https://www.muratec.jp

JIMTOF2024

ブースNo. E6019(村田機械)
E7049(ムラテックフロンティア)



しっかり噛んでおいしく食べる、自分らしい
素敵な笑顔で思いっきり笑いあう、毎日を心から
楽しいいきいきと過ごす。
歯周病などの歯科疾患が全身の健康にも影響を
及ぼすことが知られるようになった近年、人が豊かな
生活を送っていくためには、歯とお口の中を健康に
保つことが欠かせません。
松風は、創立当初から現在にいたるまで、治療ニーズに
合った歯科材料や機器を開発することで歯科医療に
貢献し、世界中の人たちの幸せな日常を支えてきました。
次の100年も、私たち松風は歯科器材の総合メーカー
として、より一層世界の歯科医療に貢献していくことを
心に誓い、挑戦を続けてまいります。人々の、噛む、笑う、
生きる、を支えるために。

噛む、
笑う、
生きる、
を支える。

世界の歯科医療に貢献する
株式会社 松風

松風



先端技術で社会に貢献する

レーザ加工システム
Laser Processing Systems

二次電池検査システム
Rechargeable Battery Inspection Systems

ライフサイエンス
Life Sciences

**株式会社 片岡製作所**
https://www.kataoka-ss.co.jp

本社 〒601-8203 京都市南区久世楽山町140
TEL(075)933-1101(代) FAX(075)931-1608
東京支店 〒104-0031 東京都中央区京橋1-14-9
TEL(03)5524-3411(代) FAX(03)3563-9710



京の羅針盤

有力企業紹介 (順不同)

京都リサーチパーク

1989年開設の京都リサーチパーク(RD)は全
国初の民間運営サイエンスパーク。公的産業支援機関
含む510組織、6000人が集う。オフィス・ラボ
賃貸、貸会議室、起業家育成オープンイノベーション
支援、セミナー・交流イベント開催など、新事業・新産
業創出につながる多様な活動を行う。
京都大学や同志社大学などから若手研究者を招き、
社会実装が期待される最先端の研究シーズ紹介とディ
スカッションを行うイベント「ふれディックカフェ」
を定期開催。11月7日は京大大学院情報科学研究科の東
風上泰裕特任助教が「ロボットによる人同士のコミュニ
ケーション支援」をテーマに、特別企画として科学
コミュニケーションの進捗で開く予定。

カシフジ

カシフジは歯車加工機を軸に多様な工作機械を手が
け、主力のホブ盤では業界トップシェアを誇る。11月
に開幕する第32回日本国際工作機械見本市(JIMT
OF)では、新たに開発した3台の機械を出展。電動
化が進む自動車向け歯車などを対象とした、新たな加
工法も提案する。歯車精度はエネルギー消費や発電量
を左右するため、持続可能な社会実現には、歯車加工
の精度向上が欠かせない。
国連の持続可能な開発目標(SDG)達成に向け
て、工作機械のリユースに取り組むほか、女性雇用も
進めている。5年連続で経済産業省の「健康経営優良
法人」認定を受けるなど、社員の健康と生活を守りなが
ら、人に優しい機械造りで社会貢献を目指している。

川田鉄工

川田鉄工の新型スクロールチャック「自動スクロー
ルチャックEPS-207-25-2P-6WC」は、
薄肉の加工対象物(ワーク)でも、強くかつ歪みなく
チャッキングできる。ワークの外側側面を押さえる爪
(外爪)と、内側側面を押さえる爪(内爪)を持ち、両
爪でワークを挟むようにつかむことで、ワークの歪
みを抑えながら強く把持する。材質によっては厚さ1
mm以下でも把持可能だ。
同製品は外爪と内爪が独立可動するため、内外径と
厚みの対応範囲が広い。爪はサーボモーターで開閉
し、爪位置の制御や把持力の調節を任意に行えるた
め、多様な材質のワークに合わせた設定が可能。ユー
ザーに合わせた完全受注生産で対応している。

ジーマックス

ジーマックスは40×40mmを標準とする汎用型ペ
ルチエ素子を世界展開する。中国河北省の自社工場
で生産するペルチエ素子は、熱伝導性を高め、構造を採
用し、低価格ながら高信頼性を実現、電気自動車(E
V)や半導体製造装置、医療機器をはじめ家電、厨房
(ちゅうぼう) 機器など幅広い分野で採用されてい
る。
2023年6月に米ニューヨーク市で営業拠点を開
設し、10月には「ハイパワーペルチエモジュール」を
2品種発売した。54×54mmの最大吸熱量は現行品の
約2倍で、これまで国内向けでは販売していなかった
24V電圧に対応している。従来分野での需要取り込み
に加え、新市場開拓にも力を入れる。

タナカ善

タナカ善は京滋地域を中心に展開する機械商社。工
作機械や切削真などを扱い、販売から据え付けまで
一貫して手がける。顧客ニーズに対応した低価格か
つ、高品質なエンドミルなどの自社ブランド品も展開
している。
このほど開催した同社主催の「京滋マシン&ツール
ソリューションフェア」は、京都パルスプラザ(京都市
伏見区)の大展覧場に100社の製品を展示。過去最
高の出展社数と来場数を記録するなど、活況だった。同
社は機械加工分野で省力化、自動化、ロボット技術を駆
使し、ものづくり現場の課題を解決するパートナーと
して顧客を支援。人手不足に対応した最適ソリューション
で効率的で安定した生産体制実現を後押しする。

壬生電機製作所

壬生電機製作所は1950年の創業以来、社会イン
フラ向けの電気機器、配線器具、電気電子制御装置の
開発・製造・販売を通じて、社会の発展に貢献してきた。
主力製品である端子台に加え、LED照明や各種スイ
ッチ・銅帯加工品など、制御盤・配電盤に使用される製
品を中心に開発・製造・販売している。
89年から展開する電気配線用プリンター「MPシリ
ーズ」は、産業機器製造に必要な記銘板やチューブなど
へ高速かつ高精度でプリントできる。同シリーズ最新
の「MP-60N」は他社との連携でCADデータと
のリンクなどを強化し、人手や時間のかかる作業を短
縮できるのが特長。人手不足が深刻化する中、現場の声
に寄り添い、開発を進めていく方針だ。

宮木電機製作所

宮木電機製作所は産業用電気設備メーカーとして、
1918年の創業から産業の発展と安全を支えてきた。
特に防爆製品は、デジタル変換(DX)推進による
デジタル化や、人手不足による省力化・効率化、水素
エネルギーへの対応など、これからの未来に向けた多
種多様な課題に対応した製品を展開している。これら
の製品で顧客ニーズに応え、主力である配電盤関連製
品から防爆製品まで、一連の工場電気設備をワンスト
ップで対応しているのも強みだ。
これからも、常に夢を追い続け、新しいモノを世に
送り出し続ける「技術開発型企業」を目指し、産業の安
全と、安定稼働をサポートする製品群を通じて、産業
発展に貢献していく方針だ。

日東精工

日東精工はモノづくりに欠かせないネジなどの工業
用ファスナーやネジを結ぶ自動組み立て機械、成分
分析や流量計測などに使う計測・検査装置をグローバル
展開し、年々、事業領域を拡大させている。創業の
精神「地域産業の振興と地域の雇用創出」に則り、創
業の地である京都府の綾部から世界のモノづくりを支
えている。クルマの電動化部品向け高機能ネジ、省人
化に必須のネジ締めロボット、環境配慮製品のタッ
プタイトネジ、マイクローバット(微細な気泡)生成装
置、分析装置などを幅広く展開。成長著しいインド進
出にも着手した。世界中で認められ、求められる「モ
ノづくりソリューショングループ」を合言葉に、お客
さまの課題解決に挑む。



地球環境を
大切に
してるんだって

健康に
役立つものも
作ってるんだ

みんなイキイキ
働いてるね

わたし、
この会社がスキ!

化学は世界を楽しくする。
第一工業製薬

本社 〒601-8002 京都市南区東九条上殿町48番2 Tel.075-276-3030 東京本社/研究所/名古屋支店/九州支店/四日市工場/大淵工場/滋賀工場
www.dks-web.co.jp



桶谷は大型機械部品の製造から脱皮し、
製造装置の組立・設置メーカーとして成長してまいります。

中国を中心とした海外調達を積極的に進めています。

高品質 短納期 低価格 を保証

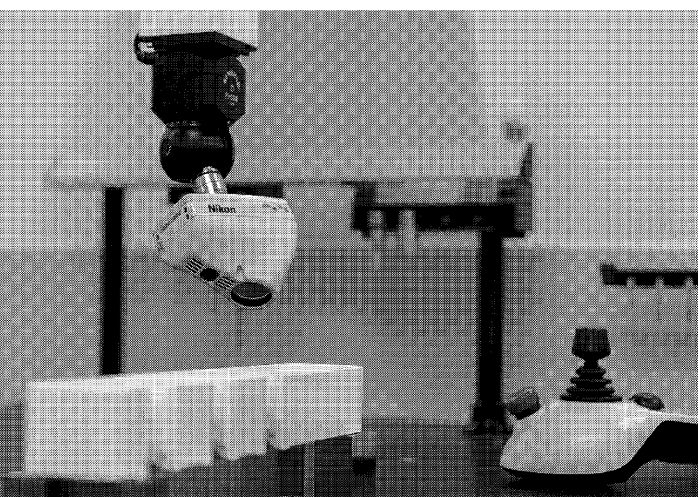
**株式会社桶谷製作所**
本社 〒601-8203 京都市南区久世楽山町376-7 TEL 075-922-9409
URL:https://www.e-oketani.co.jp/ E-MAIL:oketani@e-oketani.co.jp

桶谷製作所 検索

関東事業所、東海事業所、九州営業所、大阪事業所、韓国営業所、久世工場、久御山工場、伏見工場、上鳥羽工場

あなたの品質パートナーに。

データを喪失した製品の再金型化や
切削改良品のデータ化などにお役立て下さい。
図面、STL データからのモデリングも
お受けしております。



測定会社の リバーエンジニアリング

PRONICS

プロニクス株式会社

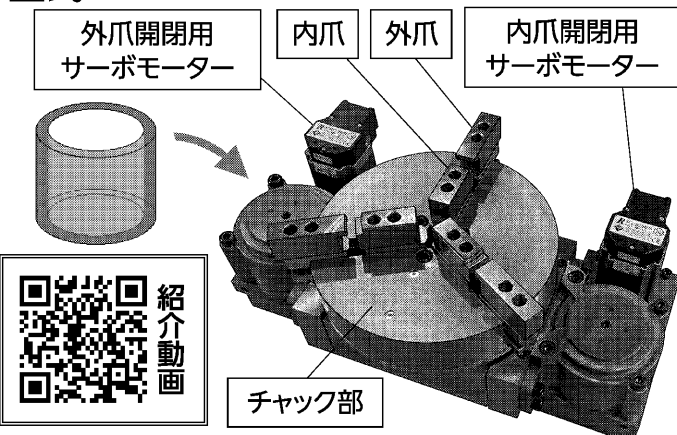
TEL : 0774-28-1045 <https://pronics.net/>



薄肉ワーク用 自動スクロールチャック

JIMTOF2024 小間番号: W2061
2024年11月5日(水)・11月10日(日)

型式: EPS-207-25-2P-6WC



- ・内爪と外爪でワークを挟み
歪みを抑え強くチャッキング
- ・サーボモーターによる爪の
自動開閉および位置決め

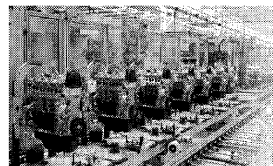
川田鉄工株式会社

お問い合わせはホームページで
<https://www.touchdex.com>

〒622-0213 京都府船井郡京丹波町須知本町40
TEL (0771) 82-0003 (代表) FAX (0771) 82-2018

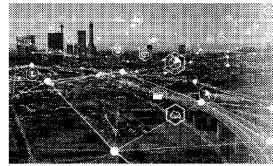


京都の地に宿る「進取の精神」により 多様なパートナーと共に “京都発 最強のトータルソリューション商社”へ



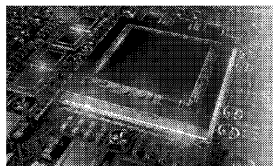
産業機器システム

最適化の追求。
モノづくりの現場を支えるコンポーネント&装置システム。



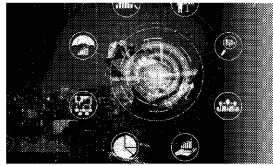
社会インフラ

キーワードは“環境・省エネ”、“安心・信頼”
快適空間をプロデュース。



半導体・デバイス

小さな部品に無限の可能性・組合せで“夢”が広がります。
高品質から低コストまで、お客様の多様なニーズに
お応えいたします。



情報通信

手のひらから広がるネットワークITで社内を最適化！
機器の販売からシステム設計・開発・メンテナンスまで、
システムをトータルコーディネートいたします。

当社HPでは製造現場における課題解決の検討に役立つ「改善事例集」をご提供しております。

株式会社 **たけびし**

〒615-8501 京都市右京区西京極豆田町29
TEL (075) 325-2111 FAX (075) 325-2250
<https://www.takebishi.co.jp/>
本社/東京/甲府/名古屋/滋賀/栗東/福知山/大阪/九州/
香港/深圳/上海/タイ/ベトナム/シンガポール

現場の“カイゼン”を目的に事例や
ソリューションをご紹介
**製造現場
改善WEB**



京の羅針盤

有力企業紹介
(順不同)

阪村ホットアートの「熱間フォーミング」のエキスパートとして、設計、製造、設備立ち上げからアフターメンテナンスまでトータルプロデュースする。建材用ハイテンションナットやベアリングの素材材で内外輪を同時生産する「熱間鍛造工法」を確立し、納入実績2200台以上を誇る。同社開発のバー材とヒレット材の両方が加工できる世界初の熱間フォーミングは、機械振興協会による機械産業技術の優れた開発成果などを表彰する機械振興賞の2023年度の機械振興協会会長賞を受賞。ヒレット材の鍛造により、ギアブランクなどの、自動車部品を鍛造できることが評価された。これからも新技術開発にまい進し、ニーズにあった設備を提供していく方針。

阪村ホットアート



京の夏の風物詩「五山送り火」

今年、創業70周年を迎えた中沼アートのスクリーンは、環境に優しいスクリーン印刷のエキスパート。電子部品の製造にも使われる高精度なスクリーン製版と、その版を使った高品質な印刷を提供する。自社に印刷実験設備を持ち、困りごとの相談や設備導入、印刷までをワンストップで手がける企業として、顧客からの信頼も厚い。目下売り出し中なのが、印刷技術「Garalit (ガリット)」。関西ものづくり新撰「や」京都中小企業技術大賞優秀技術賞を受賞した同技術は、印刷物の背面から光を当てて見ると色を変化させる。タッチパネルや太陽電池などの組み合わせ次第で、新たな用途を創造する画期的な印刷技術として提案している。

中沼アートスクリーン

三和研磨工業は1949年の創業以来「磨いて価値を生み出す」ことに貢献できるユニークな製品の供給をひたすら追求してきた。イタリアの石材と加工技術の国際展示会には34年前から出展し、高い評価を受けている。キッチンや洗面台、床材、テーブルなどの素材が天然石から高機能建材に変化するトレンドに対応しつつ、独自の高い研磨工法を投入。欧州・米国・インドなどの顧客ニーズに応えた結果、海外売上高比率が4割となる。また、同社は30年前から表面価値創造という企業目的の再定義の下、京都大学との産学連携を起点として設立した「京都薄膜材料研究所」での光学薄膜用蒸着材料の開発生産が、新たな事業の柱として育ちつつある。

三和研磨工業

中央倉庫は物流で社会を支える。国内品はもとより海外品の取り扱いにもニッチなサービスを提供する。輸入は工業原料が中心で、日本全国で顧客に最適な荷揚げ港を提案できる。さらに海と内航船、トレーラー、トラック、内陸倉庫を組み合わせ、中継輸送も含めた複合的な物流ネットワークを構築。荷姿変更などの加工作業にも強みがある。輸出は専門技術を持つ部門を有し、工場設備や精密機械・部品の搬出から輸送、輸出梱包・通関まで一貫した機能を提供する。近年は廃ベトボトル再資源化事業にも参画し、新しいスタイルの物流機能も有する。信頼され、打てば響く物流パートナーとして、顧客の経営課題解決に誠実に応える。

中央倉庫

桶谷製作所は製造装置向け大型部品の機械加工・製造に加え、現在は装置の組み立てや設置、さらに解体、移設、周辺部品製作まで業務を上げ、過去最高の売上高更新を近年続けていく成長企業だ。大阪市、名古屋、横浜、福岡に営業拠点があり、半導体や自動車、電池、電子部品、工作機械、産業機器、素材の業界など、顧客は海外含め2000社以上。インサイドルス専任者も設け、販路開拓を強化した。調達面では工場と国内サプライヤーの品質管理体制を強化しつつ、ローコストで調達する商社機能も推進。海外に精通した外国人スタッフを各事業所と海外の現地で新規採用し、海外サプライヤー開拓の積極化で、グローバル展開を加速する。

桶谷製作所

歯科材料・機器総合メーカーである松風。国産初の高級陶歯を開発した創業者のベンチャースピリットを受け継ぎ、1972年の創業以来、数々の「世界初」「日本初」製品を生み出してきた。海外市場に注力する現在、120カ国以上に製品を供給している。このほど始動した2028年3月期までの第5次中期経営計画では、長年の目標であった連結売上高500億円の達成を目指している。計画実現に向けて、世界の需要増に対応すべく中国に新たに製造会社を設立。既存の製造会社の増強も順次図るなど、生産能力拡大のために、かつてない規模の投資を行う方針だ。歯科医療への貢献を通じて、世界中の人のびとの生活を支える企業を目指す。

松風

カトーテックはリチウムイオン電池(LiB)用セパレーターフィルムの品質評価試験機を手がける。同社の試験機は電気自動車(EV)メーカーの成長を背景に、注目を集める。特にフィルムの安全性を評価する突刺し強度試験機は、世界シェア約80%を誇る。今年から本格受注を始めたフィルムのしわを測定するタルミ測定機は、不均一な電極コーティングが電池の熱暴走などにつながる恐れを防ぐため、製品の最終確認に使用される。突刺し試験機同様、企業への導入が進む。52年前に京都大学工学部の川端孝雄博士が開発したさわり心地を数値化する「風合い試験機KES」とともに、品質や快適性を評価するニッチトップとして技術革新を続けていく。

カトーテック

F.S 内部加工 工具

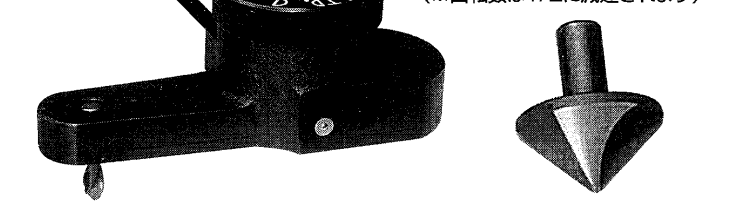
●内面取り ●ドリル加工 ●ウラ座ぐり加工

IC-D型 面取能力: 下穴径20φで2C程度
付属の面取カッター(23φ)

■特長 ①従来不可能であったインサイド側からの穴、面取、座ぐり等が可能になりました。

②逆転機能のあるボール盤ではタップ加工も出来ます。

●通常付属品
面取カッター(23φ)コレット、
着脱具各1個
●市販のドリル
(※回転数は1/2に減速されます)

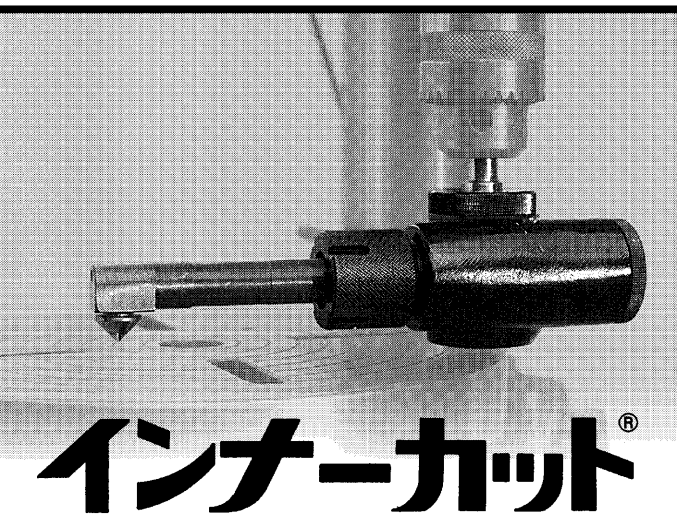
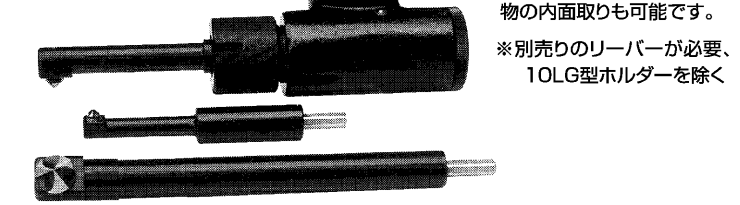


LG型 ■特長 ①ホルダーは取り替え式ですのでワークの加工径、長さに合わせて選んで使用いただけます。(本体は共通)

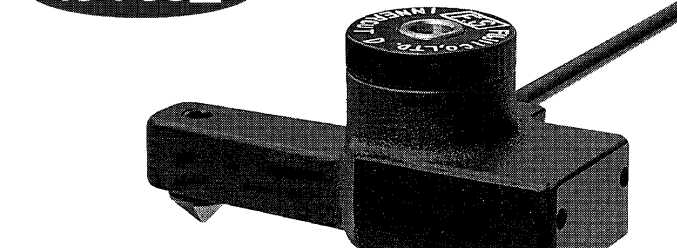
②カッターはネジ式ですので簡単に交換でき、大変経済的です。

③ホルダーは市販のコードレスドライバなどで手持ちにて使用でき、屋外での作業や重量物の内面取りも可能です。

※別売りのリーパーが必要、10LG型ホルダーを除く



IC-70S型



■特長 IC-D型の強力型

※別注加工も承ります。ご相談下さい。

●通常付属品
面取カッター(25φ)コレット(8φ)、
着脱具各1個

株式会社 藤居製作所

〒613-0023 京都府久世郡久御山町野村村東178-1 FAX.075-631-7348

075-631-7370

リニューアル! より探しやすく、見やすく、使いやすくなりました

Biz-Nova

ビズノヴァ

日刊工業新聞社が運営するBtoB向け情報サイト

モノづくりを中心にコア、ニッチな分野まで幅広く網羅

ポイント1 業種や地域にフォーカスした
最新動向と関連製品の情報収集に
役立ちます

ポイント2 今まで紙面でしか読めなかった
日刊工業新聞の特集をWEBで無料で
閲覧できます



まずはみてる／

Biz-Nova

<https://biznova.nikkan.co.jp>



＜お問い合わせ先＞

日刊工業新聞社 「Biz-Nova」事務局

<https://biznova.nikkan.co.jp/contact/>

Mail : biznova@nikkan.tech

グローバルな視野、 経営マインドを習得

ネジの年間総生産量約260億本。世界トップクラス(同社調べ)の工業用ネジ生産本数を誇る日東精工は、人は「財」と捉え、2025年度までの3カ年中期経営計画にも「人財戦略」を掲げて「誰もがいきいきと働ける環境をつくる」ことを重要課題の一つとする。同戦略では人的資本への投資と個人の能力の最大化を推進。30代リーダーを中心に若手社員が各事業状況を確認しながら、将来のあるべき姿を討議するなど、モノづくりの能力だけでなくグローバルな視野や経営マインドを、自律的なキャリア形成、目標マネジメントを通して習得している。



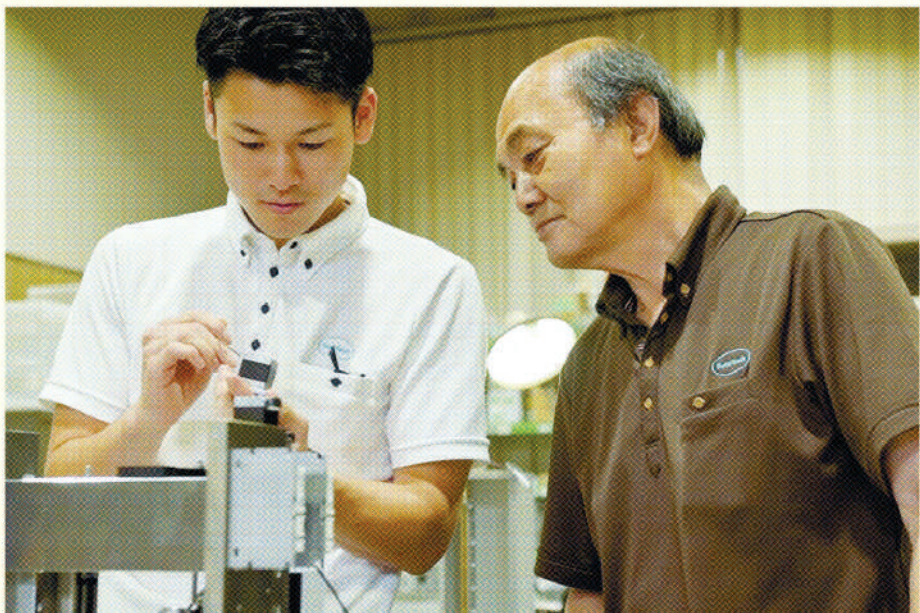
将来のあるべき姿を討議

日東精工

レジェンドの技と誇りを継ぐ

カトーテックの小林幸夫氏は社歴55年を誇る同社のレジェンド。リチウムイオン二次電池(LiB)のセパレーターに使うフィルムの製造装置の開発を取引先企業と初めて成功させた設計者である。カトーテックは、手触りを数値化する試験機の製造販売や、素材などの開発機の設計開発も手がけるメーカー。

小林氏は1980年代から機能材料の開発装置に携わり、現在は若手社員への技術継承に努めている。小林氏は「“こういう依頼があれば、こういうことができるよ。”とやっているだけ」といった謙虚に話すが、設計者としての誇りと専門的な知識・経験によって、社内外から厚い信頼を寄せられている。



カトーテックのレジェンド・小林氏(右)

カトーテック

次代の 担い手育成

京の羅針盤

企業にとって昨今の人手不足は最大の経営課題。性別や年齢、国籍、はたまた働き方やキャリアを含め、多様な人材を活かし、個々の能力を最大限引き出して成長することが今こそ求められている。
「企業は人なり」は経営の神様の言葉だが、人材を資本と捉え、その価値を最大限に引き出す人的資本経営が注目されるなか、ヒトづくりに取り組む京都のモノづくり企業・人をクロージアアップした。



総務部主任 吉本花世さん(左)

西村製作所

教える側の社員も成長

西村製作所はロール状のモノを切って巻き取るスリッターという機械を製造しているメーカーです。

毎年新卒採用に力を入れて取り組んでいて、会社説明会に来た学生が初めて出会う人が人事担当の私になります。私の第一印象=会社のイメージに直結するため、常に明るく優しい雰囲気で迎えるように心がけています。

インターンシップ(就業体験)への取り組みは早く、今ではインターンシップに参加した学生が次年度の4月に入社し、成長していく姿を見られることが喜びにつながっています。

インターンシップは、教える側の社員にとっても成長できる良い機会。社内全体が人づくりのできる雰囲気になっていると感じています。

山岡製作所

ベトナム人従業員、 目標は高難度加工の習得

精密プレス金型や樹脂成形金型からプレス機をはじめ、各種FA装置を手がける山岡製作所は、特徴ある人材育成でも定評がある。

同社が手がける金型の構成部品の加工誤差は $\pm 1/1000$ mm(マイクロは100万分の1)以下というのも珍しくなく、加工設備のクセを把握し、設備の能力以上の精度が求められる。そんな現場で今、型彫放電加工を担当するベトナム人のトラン氏が急成長している。日本語の聞き取りに苦労することはあるものの、同社のアットホームな環境と独自の育成プログラム、先輩社員である関澤氏から丁寧な指導のたまものといえる。日本語の上達と高難度の加工習得に向け、日々精進を続ける。



高難度の加工習得を目指すトラン氏(左)

NKE

日本・中国・タイで交流・学び

搬送機器やパーツハンドリングなどの工場自動化(FA)機器を手がけるNKEが7月、中国やタイで働く現地社員を含めた「グローバルチーム NKE昼食会」を初開催した。全社一丸となって飛躍するため、それぞれが先行する部分を学び合い、認め合うことで相乗効果を狙う。昼食会は芸舞妓さんによる京都流のオープニングで始まり、京都に集まった国内外の社員およそ140人が舌鼓を打ち、親睦を深めた。

中村道一社長は「メールや電話しか接点が無かった人たちが、直に顔を合わせて話をできたことが一番の成果」と振り返る。今回はデジタル化で先行する中国子会社の事例を日本人社員が直に学ぶ機会も設けるなど、交流と学びのサイクルで次代の担い手を育成する。



グローバルチーム NKE昼食会

Takara

笑顔は人生の宝

「タカラ」と聞いたら、皆さんはお酒をつくる会社だと思われるでしょうか。間違いではありませんが、宝グループが本当につくりたいのは「笑顔」。たくさんの笑顔で、あなたの人生を満たしたいと考えています。

180年以上にわたり磨き続けている酒づくりの技術も、世界に広がる日本食材卸のネットワークやお酒の製造拠点も、再生・細胞医療・遺伝子治療等の革新的なバイオテクノロジーも、すべては笑顔をつくるため。
例えば、今夜のお酒の席で、ニューヨークの食卓で、研究や医療の現場でも、あなたを笑顔にするため。

笑顔は人生の宝。
宝酒造、宝酒造インターナショナル、タカラバイオからなる宝グループはそれぞれのユニークな方法で、世界中を笑顔にするための挑戦を続けます。

宝ホールディングス株式会社

宝酒造株式会社 / 宝酒造インターナショナル株式会社 / タカラバイオ株式会社



宝グループについて

Smiles in Life



宝